



Nagoya GRAMPUS



名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ
 NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU
 NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Positive Commitment to Practical Action 「さあ！実行のとき」
 YJア会長標語 Friendship & Peace Forever 「友情と平和を永遠に」
 西日本区理事標語 「Positive Commitment to Practical Action 「さあ！実行のとき」」
 中部部長標語 「今こそ地域へ伸びようYワイズ」
 クラブ会長標語 「地域とともに」 広げようワイズの輪

1999年 6月号

＜今月の聖句＞

「わたしの王、神よ、あなたをあげ、世々限りなく語御名をたたえます。絶えることなくあなたをたたえ世々限りなく御名を賛美します。大いなる主、限りなく賛美される主、大きな御業は究めることもできません。」 詩編 145

第一例会の欠席者は亀谷 龍生または三井に必ず連絡すること

1999年6月例会のご案内

◎第一例会

とき : 6月8日 (火)
 19:00～21:00 時間厳守
 ところ : 日本キリスト財団 東海教会
 名古屋市昭和区丸屋町 3-16
 TEL・FAX 052-841-0929
 (昭和区広見町法務局裏西側)
 会費 : 3000円 (当日食事を用意します)

* 食事の準備が有りますので、出欠席の連絡は必ずドライバーにして下さい。

ドライバー : 佐藤壽晃君
 アシスト : 吉田 正 君
 講師 : 田中徹夫牧師

教会を楽しもう！！

皆さん、教会は片苦しい所と思っ
 ていますか。なんと歌あり、聖書物語あり、そして田中牧師より人生体験談あり等とても楽しい所です。ワイズメンでありながらキリスト教会を知らないことがないように今回は東海教会の全面的なご協力を得まして「教会を楽しもう」を企画しました。当然、田中君の庭ですから楽しい食事会(・・付き)も用意しています。今年度最後の例会を教会で身を清めましょう。もちろんファミリーでの出席は大歓迎です。

第二例会

とき : 6月22日 (火)
 19:00～21:00 時間厳守
 ところ : 名古屋YMCA 407号室

根ノ上ワークキャンプ

とき : 6月5、6日 (土、日)
 詳細は坂倉まで

西日本区大会

とき : 6月19、20日 (土、日)

7月1泊例会

とき : 7月10、11日 (土、日)
 集合時間 : 17:30
 ところ : 長野県清内路村ふるさと村自然園内森の家

会費 : 1泊2食
 おとな 7500円
 中高生 5500円
 小学生 4500円
 幼児 3700円
 11日昼焼肉 2000円

飲み物代実費

朝からテニス、アスレチック等できます(有料)
 川で泳ぎたい人は水着持参のこと
 * 出欠確認まだの人は馬場まで

5月第一例会報告

「手話 “Step up” 講座」

～手で歌ってみましょう～

講師 常川里美さん

「だんご3兄弟」に全員、悪戦苦闘！

参加者が全員無言のまま、CDの「だんご3兄弟」のリズムにあわせて、汗をかきながら一生懸命、両手を忙しく動かしている光景は、想像以上のものでした。

常川講師により「知る」、「家」、「歩く」、「行く」、「聞く」、「好き」、「空」、「何処」、「遠い」……といった18の単語からの初期訓練が始まったのですが、ひとつ先に進むと最初のを忘れるのは、小生一人だけだったのでしょうか。講師の滑らかな手の動きに比して、誰もぎこちなさはあったものの、とりあえず第一段階の単語講座は無事終えて、引きつずき次の講座には入り「あの人を知りません」、「わたしは歩いていきます」、「何処へ行きますか」、「家にいます」、「信じてください」などの13の簡単な文章の手話に移ったのですが、手の動きは文章のように簡単にはできませんでしたが、進行上覚えたものとして講座は進んでいきました。ここまでの、特にみんなが興味を示したことは、なぜか数字に対してでした。でも、今でも皆さんすぐできるのか少々疑問です。わたしなんかは半分忘れかけているからです。

次の講座は、リズムもなく何が出てくるかと思っていると、はじめに訓練をした単語の組み合わせによる歌「遠くに行きたい」でした。CDラジカセから流れる音に、常川講師のなんとも手際よい段取りには感心するだけでした。ゆったりしたリズムの曲に合わせて、覚えてたの手話で歌う（実際は歌うというより筋肉痛になるほど必死に手を動かしている）姿は、まことに純粋な幼稚園児そのものと思いました。

そして最後の講座は、極め付きの「だんご三兄弟」。前のリズムと様変わりの早いテンポに目を困りにしながらの光景は、読まれている皆様にお任せいたします。非常に残念なのは、その姿を印画紙に残さなかったことでした（本当はそれが正解かも）。誰だ写真機を忘れたのは。

とにかく汗を拭き拭き、無事本日の手話ステップアップ講座は終了いたしました。常川講師まことにありがとうございました。

・加藤元紹

たけのこ堀初体験の巻

ゴールデンウィークの前4月25日雨上がりの日曜日朝10時ごろ自宅出発一家総出で一路三井宅へグリーンロードの新緑を窓から眺めながら気分はうきうき風もさわやかな晴天である。少々道に迷いながら三井兄宅無事到着、すでに三井兄はスタンバイ状態で待ちかねた様子で出迎えられいろいろと手順の説明を受け早速たけのこを掘る準備をはじめたところに服部会長一家到着我々一家と総勢10人でわいわいがやがやとたけのこを捜しながら広いお庭をあっち

こっちと鍬を担いで掘れば喚声を上げ皆の顔がうっすらと汗ばみ、竹林の中の風はひんやりとして心地よく感じます。三井兄は大なべにて掘りたてのたけのこを湯がきこれも大変な作業であると思いました。お昼ご飯は三井兄の奥様がおいしいピザなど用意していただきお世話をかけたと思っています。午後にはテレビのコマーシャルのたけのこを焼くのも初体験、ほこほこして一味つければお酒のみにはなかなかの珍味かも？午後4時ごろ三井兄宅を出発帰路につ

1999年4月1日

Nagoya GRAMPUS

きました。大変楽しい一日を過ごし三井兄、奥様には感謝しています。また次ぎの機会を楽しみにしています。

早川

潮干狩り

知多半島先端に近い、チッタ・ナポリことリゾート・マンションに前日より泊まりこみ、数年ぶりに潮干狩りに行ってまいりました。(4月17、18日)我が家の新車ハリヤーにて夜の高速も快適、最近よく行く「まるは食堂」にて夕食を取り、ほどなく目的地へ。夜空に浮かぶ高層マンション、ここは何処?イタリア?てなことないけど、ちょっとリッチな気分。坂口兄の計らいで、つまみも酒もおしゃべりも楽しく夜もふけ、買ったばかりのシュラフに包まって、皆みの虫になりました。翌朝はあいにくの天気、雨、それも結構ひどい。とても潮干狩りどころではないのでは、残念。とは言うものの朝組もどんどん集まってきて、わいわい、がやがや雰囲気も自然と高まってきた。雨の治まるのを待つ間、20数年ぶりにマージャンなどやってしまった。それがまたつきについて僕って天才?

さあそろそろ雨も小ぶりになってきたので、とりあえず無料、ただの海岸にて取れるかどうかは別問題として、釣りに、買い

拾いに出かけました。やはり結果は寂しい限りです。そこで家族代表メンバー4名で有料潮干狩りコースへ再挑戦です。やはり世の中銭ですわ。取れる取れる面白いようにどんどん、なるべく大きい貝を選んで千円分おまけに追徴金五百円なり、わたしだけじめに払わさせていただきました。坂倉家、坂口家の代表メンバーの皆さん、上手ですわ、千円でこんなにいっぱい。年季の差を感じました。来年はわたしも一つやってみよう。雨の中奮闘努力の甲斐(貝)あって、楽しい潮干狩りができました。お風呂に入ってさっぱり、こんなことができるのもマンション様様でした。風呂上りのビールと大アサリ、サザエのつぼ焼き、最高でした。僕の代好きな大アサリの海賊焼きがお腹いっぱい食べられて、感謝感謝の二日間でした。それとなんと気さくな仲間たちのおしゃべりと、笑いが雨なんかふっとばし、心の中を晴々と爽快にさせてくれました。

松原

